

# 活動報告

## 富田の道しるべを巡る

「健康てくてく歩こうかい」第3回  
日時：平成二十二年十月五日  
主催：富田自治会連合

富田は、昔からの歴史ある場所、村の中に神社仏閣も多く、酒造りのまちの関係も有って多くの訪問者が来たようです。まちの中に多くの道標があります。

出発点を富田公民館とし、一巡して帰って来ます。富田のまちの中には昔からの主要道路が走っていた関係で、今では道幅が狭いのに多くの府道が通っているのには驚きです。道標の表示方法には、ルールが無いようですね。近い地名を上書きしたり、下に書いたりしています。高槻を「たかつき」、「高つき」、「高津き」など。

遠近の標記が無いに等しい：すぐそうじ寺、すぐ妙見など・・・

道標には、本来の道の目的地を示す標識と「石敢當」のように村を守る魔よけと「無妙法蓮華經」のように待合せの場所を示すのに都合が良いようですね。

石敢當（いしがんとう）  
沖縄や九州南部で、道路



のつきあたりや門、橋な

どに、「石敢當」の三字を刻して建ててある石碑。中国伝来の民族で、悪魔除けの一種とのこと

魔物というのは角を曲がるのが下手で、正面に家があるとまっすぐ入って来てしまうそうだと。 S・O

## 甘辛チャンネル

### 秋の音

秋の音って？それは何ぞやと疑問を持たれるでしょう。童謡「虫の声」あれ松虫が鳴いている「チンチロ・・・」あれ鈴虫も鳴き出した

## 四季彩

### 小紫【こむらさき】

熊葛（くまつづら）科ムラサキシキブ属 二又になった、又状分岐  
「美しい 果実」が語源で、「美しい実」の意味 開花は6月から8月の暑い時期に咲き、秋には紫色のきれいな実を付ける。根元に近い方から順次開花し先端に咲いていく。「式部」シリーズで、紫式部は花も背も実も大きめ。「小紫」は小型で、実も枝に沿ってかたまるように咲く。 T・N



## 漢字を考える

### 秋

「リンリン・・・」、「キリキリこおるぎ、ガチャガチャくつわ虫。陽が沈むと車がパンパン走っている道端で静かな優しい虫の音が聞こえて来ます。姿は見えないのです。夜更けに窓を開けて夜空を眺めて薄白く見える雲。星の輝き。天体の不思議さに浸ってしまいません。その時、草叢から虫の音が聞こえて来ます。リンリンリンの泣き声。しばらくして鳴きや止むとギジギジの泣き声。リンリンは休んでいたのでしようか。それともギジギジを聞いていたのでしょうか。虫の世界は、合唱ではなくお互い尊敬し合っているのでしょうか。節理を感じます。メディアで政治家の討論番組を視聴して見ますと自身の主張ばかりして相手の話をしつかり聞かずに話す人が殆ど、討論（争い合う論議？）であるから当然なのでしょう。うが、視聴している者にとつては誰が何を言わんとしているのか全く解らない。唯々やかましい。国会でも意見を述べている時にヤジを飛ばしてお互いを批判。憲法第4章第41条に国会は国権の最高機関であつて・・・と書かれています。最高機関に属している議員さんに虫たちの節理（つまりお互い尊重しあつて鳴いている）をお手本にされては。 N・Y

朝晩が涼しくなり、秋たけなわという季節になりました。秋に草冠で「萩（はぎ）」・心を付けければ「愁（うれ）う」・桜を付けて「秋桜（コスモス）」・ほかに「秋刀魚（さんま）」など澄んだ空気の中のお月見も「仲秋（ちゅうしゅう）の名月」と言われ風情があります。秋の野山には「秋の七草」ともいわれる「はぎ・おばな（すすき）・くず・なでしこ・おみなえし・ふじばかま・ききょう」等の可憐な花ばなが咲いています。田んぼでは稲がたわわに実り頭（こま）を垂れ、畑ではサツマイモが蔓（つる）を伸ばし、子供たちが掘つてくれるのを待っています。果物も「葡萄」・「梨」・「柿」等、まさに「食欲の秋」でしょうか。「運動の秋」というのもありますね。「食欲」だけでなく身体も動かして下さい。学校や地域でも運動会が開催され、子供たちの歓声が聞こえてきます。秋晴れの中、歩いて走っても気持ちがいいでしょう。「秋の夜はつるべ落とし」といわれるように日暮が早く夜が長く感じます。暑くもなく寒くもないこんな季節こそ「夜長」を讀書三昧で過ごしてはいかがですか。「読書の秋」も味わってください。 S・K